

Web サイトによっては、特定のカテゴリを「Warn」や「Block」に設定するとページレイアウトが破損するのはなぜですか。

質問：

特定のカテゴリを「Warn/Block」に設定すると、一部のページ上のページレイアウトが破損するのですか。

環境：

- Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、すべての AsyncOS バージョン
- URL カテゴリの下の「Warn」または「Block」機能を利用

症状： 特定のカテゴリが「Block」または「Warn」に設定されていると、一部の Web ページが不正なレイアウトで表示されます

Web ページを開くと、ブラウザは、通常、WSA プロキシを経由して複数の HTTP リクエストを実行します。各リクエストは独立しており、WSA によって別々に処理および分類されます。

次に、例を示します。

- Web サイト <http://www.example.com/index.html> にアクセスするとします。これは、「Computers and Internet」に分類されると仮定します。
- 「Index.html」ページには、「Advertisement」に分類される「www.advertisements.com」でホストされている画像への参照があります。

それではここで、WSA にアクセス ポリシー (*[GUI] > [Web Security Manager] > [Access Policies]*) があると仮定します。これらのポリシーは、「Advertisements」カテゴリを「Block」し、「Computers and Internet」カテゴリを「Monitor」するように設定されています。

- 前述の *[Access Policies]* の設定に基づいて、www.example.com へのアクセスは許可されますが、www.advertisements.com へのアクセスはブロックされます。
1. ユーザがブラウザで <http://www.example.com/index.html> にアクセスすると、www.example.com から [index.html](http://www.example.com/index.html) をフェッチするようにリクエストします。
 2. 次に、ブラウザがダウンロードした html ファイルを確認し、「www.advertisements.com」でホストされている画像をフェッチするためのリクエストを行います。
 3. WSA は、このリクエストを受け取ると、トランザクションをブロックし、要求された HTTP リクエストがブロックされたことを示す「End User Notification (EUN)」を返します。
 4. ブラウザは、プロキシから応答/ブロックされたページを受け取りますが、EUN が HTML であるため、リクエストした「画像」をレンダリングできません。代わりにブラウザ (たとえば、Internet Explorer) は、画像が表示されるべき場所に「赤色の X」を表示します。

前述の例から、「画像」がブロックされたことがわかります。ただし、すべてのオブジェクトが

常に表示されるとは限りません。そのようなオブジェクトの例としては、Java スクリプト ファイル、スタイルシート ファイル (CSS) などが挙げられます。Java スクリプト (JS)、スタイルシート (CSS) はバックグラウンドで実行され、リクエストがブロックされてもブラウザはユーザーに通知しません。これらのオブジェクトがブロックされると、ブラウザはページを正しくレンダリングできず、不正なレイアウトでページが表示されます。

正しく表示されない Web サイトや Web ページに遭遇した場合は、アクセス ログを調べ、どのドメインまたは Web サイトが WSA によって「Block」または「Warn」されているかを判断してください。

アクセス ログを「grep」する、または調べる方法の詳細については、次のリンクをご覧ください。
<http://tinyurl.com/2l6qkw>

添付のユーザ ガイドからの抜粋には、アクセス ログの出力の読み方に関する詳細な説明が記載されています。

ブロックされているドメイン (前述の例の *www.advertisements.com* など) が見つかったら、次のいずれかの手順を実行することで、ページ レイアウトを修正できます。

1. ドメインに関連付けられたカテゴリ (前述の例では「Advertisements」) を「Block」または「Warn」の代わりに「Monitor」に設定します。
 - これは、GUI -->[Web Security Manager] -->[Access Policies] > [URL categories] 列にあるアクセス ポリシーから実行できます。
 - 注：この設定変更は、当該カテゴリ内のすべての Web サイトへのアクセスのブロックを解除することになります。そのため、「ブロックされた」カテゴリが多くの Web サイトのレイアウトに影響を与える場合のみ、この手順に従ってください。
2. カスタム URL カテゴリを当該ドメイン (たとえば、*advertisemnts.com*、*.advertisements.com*) を使用して設定し (GUI -->[Web Security Manager] -->[Custom URL categories])、カスタム URL カテゴリをアクセス ポリシー内で「Monitor」に設定します。
 - この設定では、カスタム URL カテゴリに一覧表示されているサイトのみが許可され、WSA は当該カテゴリの他のサイトを引き続きブロックします。